

製品名: ATF5 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01688**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 31 kDa; Observed MW: 31 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | ATF5 |
| 別名 | ATF5; ATFX; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-5; cAMP-dependent transcription factor ATF-5; Activating transcription factor 5; Transcription factor ATFX |
| 遺伝子 ID | 22809 |
| SwissProt ID | Q9Y2D1 |
| 免疫原 | ヒト ATF5 の合成ペプチド |

背景

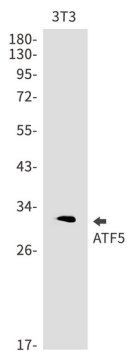
ATF5 (活性化転写因子 5) は、cAMP 誘導性プロモーターに結合し、遺伝子転写に関与します。このタンパク質は、多くのウイルスおよび細胞プロモーターに存在する配列である cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。ATF5 は、神経成長因子誘導性のニューロン伸長の阻害と神経新生の調節に役割を果たします。

研究分野

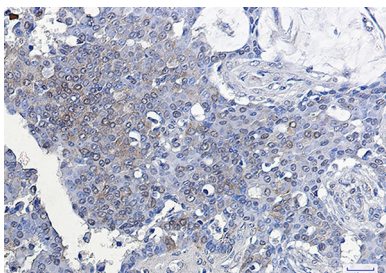
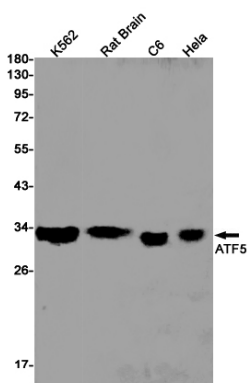
エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ

ATF5 抗体を使用した 3T3 溶解物中の ATF5 のウエスタンブロット分析。



ATF5 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、Hela 溶解物中の ATF5 のウエスタンブロット分析。



ATF5 抗体を用いたパラフィン包埋ヒトがんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。